

「調査書」作成上の注意

1. 本校に提出する調査書は、小学校等が本校ホームページからダウンロードしたものを基に作成し、プリンタから出力したもののほか複写したものでもよい。

※不明な点については岡山大学教育学部附属中学校教頭に問い合わせてください。

なお、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、出願資格、合格及び、入学決定後であっても入学資格を取り消す場合があります。

2. 各教科の学習の記録

- (1) 観点別学習状況・・・ A, B, C で記入する。
- (2) 評 定・・・・・・ 1, 2, 3 で記入する。

3. 総合的な学習の時間の記録

この時間に行った学習活動、取組の内容（テーマ等）、児童の学習状況における顕著な事項や児童にどのような力が身に付いたかなどを記入する。第5学年については、指導要録に記入してある内容に基づき記入する。第6学年については、指導要録に記入する仕方によって、内容について記入する。

4. 特別活動の記録

第5学年については、指導要録に記入してある○印を該当欄に転記する。第6学年については、指導要録に記入する仕方によって記入する。○印があれば該当欄に記入する。ない場合は「・」を記入する。

5. 行動の記録

第5学年については、指導要録に記入してある「行動の記録」を転記し、第6学年については、指導要録に記入する仕方によって、○印があれば該当欄に記入する。ない場合は「・」を記入する。

6. 総合所見及び参考となる諸事項

下記のような指導上参考になる事項について、事実や所見について記入する。

- (1) 第6学年における各教科、総合的な学習の時間における特徴的な事実や指導上参考になる所見。
- (2) 第6学年における特別活動における活動状況の事実や、個人として比較的優れている点、特徴、活動の状況の進歩が著しい点などの所見。
- (3) 第6学年における全体的にとらえた児童の特性および行動面で優れている点などの事実や所見。
- (4) その他、身体の状態、児童の適性、特技（資格、段位等も含む）等の参考となる事項。
- (5) 特にない場合は「特記事項なし」と記入する。

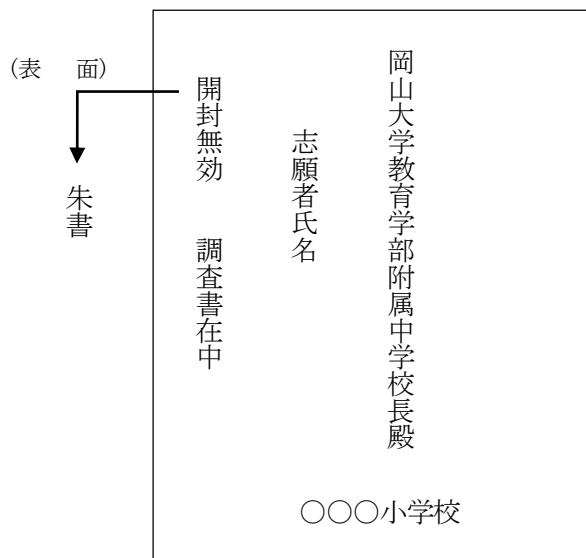
7. 出欠の記録

「欠席理由」欄には、各学年で、欠席日数の計が15日以上又は連続して6日以上ある場合、その主な理由を記入する。6学年については10月末日までの欠席数を記入する。

8. その他の留意事項

- ア 誤記については、二重線を引き訂正し、記入者の印を押印する。
- イ 道徳科の評価は調査書に記入しない。
- ウ ※欄には記入しない。

9. 調査書は、封筒(長形3号)に次のように記入等をして封入する。裏面には「緘印」を捺す。



* 封入するときには調査書を折り曲げてよい。